

市内公立小中学校の給食にコウノトリ育む農法無農薬栽培米を提供 ～無農薬栽培米の生産面積拡大と有機産業の地域づくりの推進を目指して～

無農薬栽培米の生産面積拡大と有機農業の産地づくりを推進するため、農林水産省の「みどりの食料システム戦略交付金」を活用し、無農薬栽培によるコウノトリ育む農法のお米を市内の公立小中学校の給食に試行的に提供する。

1 経緯

- (1) 本市では、2007年、米飯給食用のお米にコウノトリ育む農法のお米（減農薬栽培米コシヒカリ）を使用し始めた。
- (2) 当初は2カ月に3回程度の使用であったが、2017年から、全食にコウノトリ育む農法のお米を使用し、現在まで継続している。
- (3) 農林水産省では、有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取組み（オーガニックビレッジ）を進めるため、「みどりの食料システム戦略交付金」（補助率 10/10）を市町村に交付し支援している。
- (4) 本市でも、無農薬栽培によるコウノトリ育む農法のお米の生産面積拡大及び有機農業の産地づくりを推進するため同交付金を活用し、学校給食用米に無農薬栽培米を試行的に提供することにした。



無農薬栽培米の稲刈りの様子

2 提供する学校

市内の全市立小中学校

3 提供期間

2023年1月11日(水)から約2週間

4 提供数量

約7t

(年間を通して市内全市立小中学校に提供するためには約90t必要)

5 提供するお米の銘柄

2022年豊岡市産コウノトリ育む農法「無農薬栽培つきあかり」

※つきあかり…2016年に国立研究開発法人・食品産業技術総合研究機構が開発した、早生で多収の極良食味水稻品種

6 試食会

児童が市長や生産者と無農薬米学校給食を一緒に食べる試食会を実施する。

- (1) 日時 2023年1月11日(水)午後12時40分～1時
- (2) 場所 市立五荘小学校（中陰）
- (3) 参加者 五荘小学校5年生、関貫市長、JAたじま山下専務、生産者 ほか
- (4) その他 詳細については後日改めて資料配付し情報提供する。

〔問合せ〕コウノトリ共生部農林水産課グッドローカル農業推進室 TEL0796-23-1127(直通)